

セブン-イレブン・ジャパンとコーセーの共同企画 高保湿スキンケア化粧品「潤肌粹(じゅんきすい)」を発売

株式会社セブン-イレブン・ジャパン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 COO:山口俊郎)と株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)は、共同企画により、和漢植物エキスを配合した高保湿スキンケア化粧品「潤肌粹(じゅんきすい)」(5種5品/税込525~1,470円)を3月26日(水)より全国のセブン-イレブン12,034店舗(2月末現在)にて販売を開始します。

この度発売する「潤肌粹(じゅんきすい)」は、和漢植物である「延命草エキス」や「桃の葉エキス」など保湿効果に優れた美容成分に加え、サプリメント等で人気の高い美肌成分「コエンザイム Q10」や「ヒアルロン酸」、「コラーゲン」を配合した高保湿スキンケアです。日常的に使う基本的なスキンケアアイテムを揃え、継続的に使用することでみずみずしい、「潤い肌」に導きます。

ブランドのイメージモデルには女優の長澤まさみさんを起用し、「セブン-イレブンでしか買えないコーセーのスキンケア」として4月よりTV 宣伝を行ないます。



セブン-イレブン店頭掲出用ポスター

【 発売背景 】

消費者が化粧品を購入する場所として、化粧品専門店や百貨店、ドラッグストア、スーパーマーケットなど様々ありますが、就労女性は勤務などの時間的制約や地理的利便性から、いつでも気軽に利用できるコンビニエンスストアでの購入が増加するとみられています。

化粧品の中でも特にスキンケアは、使い慣れた安心できるメーカーのものを繰り返し購入する傾向があり、身近なところで気軽に買いたいというニーズがあります。また、肌悩みに応じて選びたいという要望も多く、コンビニエンスストアを利用する女性に向けて2006年 Web 調査(N=8,768人)を行なったところ、1番の肌悩みは「乾燥」で、次に「シミ・そばかす」が挙がっています。

コーセーとセブン-イレブン・ジャパンは、すでに2004年4月に共同企画で、シミ・そばかすに対応した「美白効果」のあるスキンケア「雪肌粹(せつきすい)」を発売しており、確かな技術と品質で多くのお客様から支持されています。これに加え、ニーズの高い「乾燥」に対応した、「保湿効果」のあるラインを今回導入することで、肌悩みに対応した和漢植物配合の“漢字シリーズ”として、更に愛用者の拡大を目指していきます。

【商品概要】

ブランド名:「潤肌粹(じゅんきすい)」

ターゲット:・セブン-イレブンを利用する20代後半から30代女性

・毎日使うスキンケアに安心と高い保湿効果を求める方

発売アイテム:	うるおい クレンジング オイル	100mL	税込 1,260円
	うるおい洗顔クリーム	80g	税込 525円
	うるおい化粧水	80mL	税込 1,470円
	うるおい乳液	80mL	税込 1,470円
	うるおいミスト	50mL	税込 735円

【プロモーション概要】

プロモーションではブランドのイメージモデルに女優の長澤まさみさんを起用し、4月よりTV-CMを開始します。TV-CM と雑誌広告では、使用率が高く、保湿効果が実感しやすい「うるおい化粧水」を中心にブランドデビューを広く伝え、店頭では新製品の「保湿」スキンケア「潤肌粹(じゅんきすい)」と、既存品の「美白」スキンケア「雪肌粹(せっきすい)」を並列陳列し、肌悩みに応じて選べるよう、ブランド全体を訴求します。

このほか、Web ではコーサー ホームページからの情報発信に加え、セブン-イレブン・ジャパンの女性メールマガジン会員に向けても、美容情報の配信を行なうなど、双方向から新ブランドをPRしていきます。



うるおい化粧水



店頭展開イメージ

以上